

医療法人 貴和会 防府病院

基本理念 以和為貴（貴和の精神で医療と福祉を行い広く社会に貢献する）

基本方針 わたしたちは、広く社会を含めたチーム医療を行い開かれた医療・福祉サービスをめざします

- ・患者さんの人権を尊重した精神科医療を行います。
- ・地域と連携して疾病の予防、治療、社会復帰のお手伝いをいたします。
- ・精神障害に対する地域への理解・普及啓蒙活動を行います。



デイケア節分行事



当院の精神科デイケア（きわの苑）に、2月1日（月）は「鬼は外、福は内」と、大きな声が響きました。

デイケアの利用者の皆さんから「節分の頃は寒いので、みんなと一緒に鍋をしたい」「恵方巻をみんなで作って食べたい」という要望があり、プログラムとして計画をすることとなりました。



恵方巻きづくりに挑戦！



鍋を囲んでみんなで食事会

また、節分恒例の恵方巻きも、縁起ものということで、少し小さめな海苔巻を作りました。思った以上に皆さん苦勞して巻いていました。節分行事の最後は、鬼にふんしたスタッフにみんなで豆をまき、「今年1年、みんなが健康で幸せに過ごせますように」とお願いしました。

利用者の皆さんは、「自宅や友人同士であまり鍋を囲んで食べるという経験がない」と話されていたので、鍋の中味（食材）を決めるところから話し合いを始めました。「ふぐを入りたい」「カニは・・・」との意見があがり、スタッフから「予算というものがあるので、よく考えましょうね」と助言を受けることもありましたが・・・。



手作り恵方巻き完成！





節分にちなんだ料理



節分の日には食べられる料理には邪気払いや、福を呼ぶ願を込めたものなど、いろいろあります。

いわしには、邪気を追い払う魔除けの意味があり、DHA や EPA といった不飽和脂肪酸が多く含まれており生活習慣病の予防に効果があります。また、大豆は歳の数+1つ食べることで、一年の無病息災を願うという意味があります。当院では2月3日の昼食に「いわしフライ」と「大豆の煮物」を提供しました。患者さんからは「節分らしいメニューでよかった」という感想をいただきました。



当院の節分メニュー

デイケア初詣

1月11日に、防府天満宮へデイケアの利用者7名、スタッフ3名で初詣に行ってきました。雪が舞うお天気ではありましたが、みんな元気よく正面の石段を上っての参拝となりました。敷地内をゆっくり散策したことのない人が多く、皆で歩き回りながら「こういうものもあったんだね」と会話が弾んでいました。「寒かったけれどまた来年も行きたい」「新年を迎えた気分になった」という声も聞かれ、1年の始まりを皆で実感した日となりました。



利用者さんと職員で一年の健康・安全を願いました



どんどやき



1月12日(金) 当院では毎年の恒例行事としてどんどやきを院長夫妻がグラウンドで行っています。

風雪の予報が出ており天気が心配されましたが焼くときには天気にも恵まれ予定通り行う事が出来ました。

お正月に病院玄関等に使用した門松やしめ縄飾り、神棚飾り、患者さんの習字や絵画等を燃やす事で、1年間の無病息災を願い毎年恒例の行事としています。

防府病院では門松やしめ縄、神棚飾りの材料も職員が調達し作製しており、病院へ来られるお客様から「良い門松ですね」といった声も掛けていただきました。

どんどやきをする院長夫妻



編集後記



日本列島を寒波が襲い、防府でも積雪が観測されました。厳しい寒さが続いておりますので皆様体調を崩されぬようにお気をつけください。

また、防府病院では新年度に向けて職員の募集を行っております。詳しくは病院ホームページ (<http://www.kiwakai.net>) をご覧下さい。